

- 問1 大隈重信が中心となって結成された政治団体（政党）の名前は何ですか。
- 問2 かつて日本が結んでいた不平等条約において、日本が輸入品にかかる税の額を自由に決められなかったことは、国の経済にとってどのような問題がありましたか。
- 問3 大正時代に広まった、国民の力で政治を進めようとする民主主義の考え方や、さまざまな民衆運動のことを何といいますか。
- 問4 1872年に定められた「学制」という制度によって、小学校に通うことになったのはどのような人たちですか。
- 問5 1941年に日本軍がハワイのアメリカ軍基地を攻撃したことで始まった、世界的な規模の戦争を何といいますか。
- 問6 明治新政府が、外国の機械や技術を積極的に取り入れて官営工場を建てるなど、近代産業を発達させようとした政策を何といいますか。
- 問7 1868年に明治天皇が神に誓うという形で示した、新しい明治の政治の基本方針を何といいますか。
- 問8 日本が世界の平和を守るための機関である「国際連合」に加盟したのは、西暦何年ですか。
- 問9 明治政府のやり方に不満を持った鹿児島県の士族（武士）たちが、西郷隆盛をリーダーとして起こした、日本で最後となる大きな反乱は何といいますか。
- 問10 1972年に、それまでアメリカの支配下にあった沖縄が、日本に戻ってきた出来事を何といいますか。
- 問11 群馬県に建てられた富岡製糸場は、どのような特徴を持つ工場ですか。
- 問12 1931年に満州で起こった、日本軍と中国軍の戦いから始まる出来事を何といいますか。
- 問13 明治時代、産業の発達にともなっておこった、足尾銅山から流れ出た毒による公害問題のことを何といいますか。
- 問14 1941年に太平洋戦争が始まったことで、世界の状況はどのように変わりましたか。
- 問15 板垣退助が1874年に政府へ提出し、自由民権運動が始まるきっかけとなったものは何ですか。
- 問16 外務大臣の小村寿太郎が1911年に成し遂げた条約改正によって、日本が完全に取りもどすことができた権利は何ですか。
- 問17 明治時代になり、西洋の文化がとり入れられ、都市部を中心に人々のくらしが大きく変化したことを何といいますか。
- 問18 1911年に、日本が自国で税率を決める権利（関税自主権）を取りもどす条約改正に成功した外務大臣はだれですか。
- 問19 1874年に国会開設の要望書を政府に提出して自由民権運動のきっかけをつくり、のちに自由党を結成した人物はだれですか。
- 問20 人間の平等などを説く『学問のすゝめ』という本を書き、多くの人々に読まれた人物はだれですか。
- 問21 日清戦争に勝利した日本が、相手の国から得たものは何ですか。

## 答え合わせ・解説 No.6

問1	答え 立憲改進黨	大隈重信は、板垣退助の自由党とは別に、立憲改進黨という政党を結成しました。これらの政党は、それぞれが政府に対して政治の変革を求め、日本が国会を開く準備を進める原動力となりました。
問2	答え 外国の品物ばかりが売れて、日本の産業が育ちにくかった	関税（輸入品にかかる税金）の割合を日本が自由に決められないと、安い外国製品が大量に入ってきたときに税金を高くして調整することができません。そのため、日本の国内で作られた品物が売れなくなり、国内の産業の発展が妨げられてしまうという大きな問題がありました。なお、関税は日本の収入になりましたが、税率を低く抑えられたことが問題でした。
問3	答え 大正時代の民主主義の動き	大正時代には、国民の力で政治を進めようとする民主主義の考え方や、さまざまな民衆運動が盛んになりました。
問4	答え 6才以上のすべての男女	学制では、身分や性別に関係なく、6才以上のすべての男女が小学校に通うことと定められました。
問5	答え 太平洋戦争	1941年12月に、日本軍がハワイの真珠湾（しんじゅわん）にあるアメリカ軍の基地を攻撃したことで、太平洋戦争が始まりました。この出来事は、それまで続いていた日中戦争を含め、戦いが世界中に広がる大きなきっかけとなりました。
問6	答え 殖産興業	明治新政府が近代産業を発達させるために、外国の技術を取り入れて官営工場を建てた政策を「殖産興業」といいます。
問7	答え 五箇条の御誓文	1868年に示された、明治政府の新しい政治の基本方針を「五箇条の御誓文」といいます。
問8	答え 1956年	日本は第二次世界大戦が終わったあとの1956年に、国際連合への加盟が認められました。
問9	答え 西南戦争	かつて武士だった人たちが、新しい政府の改革に反対して起こした武力による争いです。この戦いに敗れたことで、武力を使って政府に立ち向かう動きは終わりを迎えました。
問10	答え 沖縄の復帰	1972年に、沖縄がアメリカから日本に復帰した出来事を「沖縄の復帰」といいます。
問11	答え 外国から進んだ機械や技術を取り入れて建てられた官営工場	富岡製糸場は、外国から進んだ機械や技術を取り入れて建てられた、国が経営する官営工場です。
問12	答え 満州事変	1931年に発生したこの出来事は、満州の地で日本軍が中国軍を攻撃したことから始まりました。その後の日本は満州国を設立し、現地の政治を動かすようになりました。この出来事は、日本が長く続く戦争へ進んでいく大きなきっかけとなりました。
問13	答え 足尾銅山鋳毒事件	産業の発達にともなって、足尾銅山から毒が流れ出たことでおこった公害問題を足尾銅山鋳毒事件といいます。
問14	答え 世界規模の戦いがさらに激しくなった	日本がハワイのアメリカ軍基地を攻撃したことで、日本とアメリカの間の戦争が始まりました。これによって、もともと続いていた日中戦争の戦いも合わさり、世界中で戦争の被害や影響がさらに広がることとなりました。
問15	答え 国会開設の要望書	板垣退助は1874年に国会開設の要望書を政府に提出し、これがきっかけとなって自由民権運動が全国に広がりました。
問16	答え 関税自主権	小村寿太郎は、外国から輸入する品物にかかる税金を日本が自主的に決める権利である「関税自主権」を回復させました。
問17	答え 文明開化	西洋の文化がとり入れられて、都市部を中心に人々のくらしが大きく変化したことを文明開化といいます。
問18	答え 小村寿太郎	小村寿太郎は、1911年に関税自主権を回復する条約改正に成功した外務大臣です。
問19	答え 板垣退助	板垣退助は、国民が政治に参加できる国会をつくるよう求める要望書を提出し、のちに自由党を結成した人物です。
問20	答え 福沢諭吉	福沢諭吉は、人間の平等などを説いた『学問のすゝめ』を著し、多くの人々に読まれた明治時代の人物です。
問21	答え 多額の賠償金や台湾	日清戦争に勝利した日本は、相手の国である清から多額の賠償金や台湾などを得ました。

- 問1 足尾銅山の鉱毒事件において、被害をうったえ問題解決のために努力した衆議院議員はだれですか。
- 問2 明治政府が「四民平等」を進めたことによって、平民の人々ができるようになったことは何ですか。
- 問3 明治時代に、外国から進んだ機械や技術を取り入れて群馬県に建てられた、国が経営する工場の名前は何か。
- 問4 日清戦争に勝利した日本が、相手の国から得たものは何ですか。
- 問5 1972年に、それまでアメリカの支配下にあった沖縄が、日本に戻ってきた出来事を何といいますか。
- 問6 普通選挙の選挙権があたえられると同時に、政府が一部の運動を取りしめるためにつくった法律は何ですか。
- 問7 大日本帝国憲法を作るとき、モデルとして参考にしたのはどの国の憲法でしょうか。
- 問8 1978年に、日本と中国との間で結ばれた条約は何ですか。
- 問9 江戸時代の農村で、百姓たちが5軒前後でグループを作り、年貢の納付や地域のルールを守るために互いに協力・監視し合った制度を何といいますか。
- 問10 大日本帝国憲法のもとでつくられた「帝国議会」は、どのような二つのグループで構成されていましたか。
- 問11 第二次世界大戦中、アメリカ軍による空襲がはげしくなったため、都市の小学生たちが親元をはなれて農村などに集団で避難したことを何といいますか。
- 問12 1874年に国会開設の要望書を政府に提出して自由民権運動のきっかけをつくり、のちに自由党を結成した人物はだれですか。
- 問13 1871年に廃藩置県が行われたあと、新しく置かれた府県はだれが治めることになりましたか。
- 問14 伊藤博文が大日本帝国憲法をつくるために学んだのは、どのような特徴を持つ国の憲法ですか。
- 問15 1911年に、日本が自国で税率を決める権利（関税自主権）を取りもどす条約改正に成功した外務大臣はだれですか。
- 問16 日本がサンフランシスコ平和条約と同時に、アメリカとの間で結んだ条約は何ですか。
- 問17 1872年に定められた「学制」という制度によって、小学校に通うことになったのはどのような人たちですか。
- 問18 大隈重信が、立憲改進黨という政党を結成したのは、どのようなことにそなえるためですか。
- 問19 日露戦争に勝利した日本が、この戦争の結果としてロシアから得た地域はどこですか。
- 問20 日本が第一次世界大戦に加わる理由となった、日本と同盟を結んでいた国はどこですか。
- 問21 日本が国際連盟を脱退することになった、最大の理由は何ですか。
- 問22 江戸時代の終わりごろ、物価が急に上がり生活が苦しくなった都市の民衆が、米を買い占めているとして大商人やお金持ちの店をおそった出来事を何といいますか。

## 答え合わせ・解説 No.7

問1	<b>答え</b> 田中正造	足尾銅山の鉛毒事件で、被害を受けた人々を救うために国会などで問題解決をうったえ続けた衆議院議員は田中正造です。
問2	<b>答え</b> 職業や住む場所を自由に選ぶこと	四民平等によって、それまで制限されていた職業や住む場所を、だれでも自由に選べるようになりました。
問3	<b>答え</b> 富岡製糸場	外国から進んだ機械や技術を取り入れて群馬県に建てられた官営工場（国が経営する工場）は、富岡製糸場です。
問4	<b>答え</b> 多額の賠償金や台湾	日清戦争に勝利した日本は、相手の国である清から多額の賠償金や台湾などを得ました。
問5	<b>答え</b> 沖縄の復帰	1972年に、沖縄がアメリカから日本に復帰した出来事を「沖縄の復帰」といいます。
問6	<b>答え</b> 治安維持法	普通選挙の選挙権があたえられると同時に、政府が一部の運動を取りしめるためにつくった法律は治安維持法です。
問7	<b>答え</b> ドイツ	当時のドイツは、皇帝がとても強い権力を持っていました。日本も同じように、天皇が国の元首として強い力を持つ仕組みを目指したため、ドイツの憲法を参考にして作られました。
問8	<b>答え</b> 日中平和友好条約	1978年に日本と中国の間で結ばれた条約は、日中平和友好条約です。
問9	<b>答え</b> 五人組	江戸時代、幕府は農村を管理するためにこの仕組みを取り入れました。もしグループの中の誰かが年貢を払わなかったり、罪を犯したりした場合は、グループ全体が連帯責任として処罰を受けました。これにより、村人たちは互いに監視し、協力して規則を守るように努めました。
問10	<b>答え</b> 衆議院と貴族院	帝国議会は、貴族院と衆議院という二つの議院からなる「二院制」をとっていました。貴族院は皇族や華族などの特権的な身分の人たちで構成され、衆議院は選挙によって選ばれた議員で構成されるという違いがありました。
問11	<b>答え</b> 集団疎開	アメリカ軍による空襲から逃れるため、都市の小学生たちが集団で農村などに避難したことを集団疎開といいます。
問12	<b>答え</b> 板垣退助	板垣退助は、国民が政治に参加できる国会をつくるよう求める要望書を提出し、のちに自由党を結成した人物です。
問13	<b>答え</b> 政府が任命した役人	廃藩置県によって各地の藩は廃止され、政府が新しく任命した役人が府県を治めることになりました。
問14	<b>答え</b> 皇帝の権力が強いドイツの憲法	伊藤博文は、日本の憲法をつくるにあたって、皇帝の権力が強いドイツの憲法を手本として学びました。
問15	<b>答え</b> 小村寿太郎	小村寿太郎は、1911年に関税自主権を回復する条約改正に成功した外務大臣です。
問16	<b>答え</b> 日米安全保障条約	サンフランシスコ平和条約と同じ日に、日本とアメリカの間で結ばれた条約です。
問17	<b>答え</b> 6才以上のすべての男女	学制では、身分や性別に関係なく、6才以上のすべての男女が小学校に通うことと定められました。
問18	<b>答え</b> 国会を開設すること	大隈重信は、国会が開設されることにそなえて立憲改進黨を結成しました。
問19	<b>答え</b> 樺太の南部	日露戦争に勝利した日本は、ロシアとの話し合いによって樺太の南部などを得ました。
問20	<b>答え</b> イギリス	日本はイギリスと同盟を結んでいたことを理由に、第一次世界大戦に加わりました。
問21	<b>答え</b> 満州国の独立を国際連盟が認めなかったから	日本が満州国を設立した後、国際連盟は調査団を送り、その結果として満州国の独立を認めないという結論を出しました。この判断に対して日本政府は納得できず、国際社会から孤立を深めるきっかけとなる脱退の道を選びました。
問22	<b>答え</b> 打ちこわし	当時の都市では、米の値段が急激に上がったことで、多くの人が日々の食事にも困るようになり、米を奪ったり店をこわしたりする行動が広がりました。これが「打ちこわし」です。

- 問1 明治時代に、板垣退助たちが中心となって「国会を開いて国民の声を聞くべきだ」と訴えた政治運動を何と  
いいますか。
- 問2 江戸時代に、ききんなどで苦しむ農民たちが、重い税を減らしてもらうなどの要求を通すために、力を合わ  
せて起こした抵抗運動を何といいますか。
- 問3 なぜ大日本帝国憲法では、天皇が陸海軍を直接指揮する（命令して動かす）「統帥権（とうすいけん）」を  
持つことになったのでしょうか。
- 問4 日本が世界の平和を守るための機関である「国際連合」に加盟したのは、西暦何年ですか。
- 問5 戦争中に出された「召集令状（赤紙）」は、どのような目的で国民に届けられましたか。
- 問6 明治政府がおこなった「富国強兵」とは、どのような国づくりを目指した政策ですか。
- 問7 最初の衆議院議員選挙で、選挙権を持っていた人は、当時の国民全体の約何パーセントにすぎませんでしたか。
- 問8 日本がサンフランシスコ平和条約と同時に、アメリカとの間で結んだ条約は何ですか。
- 問9 ナンキン事件は、日本軍が何という戦争を行っているときにおきた事件ですか。
- 問10 江戸幕府がたおれたあと、明治の新政府がおこなった政治改革と、それにとまって起こった社会の大きな  
変化のことを何といいますか。
- 問11 西南戦争が終わった後、政治を変えようとする人たちの動きは、どのように変化していきましたか。
- 問12 大隈重信が、立憲改進黨という政党を結成したのは、どのようなことにそなえるためですか。
- 問13 八幡製鉄所が北九州につくられたことにより、日本の産業はどのように変化しましたか。
- 問14 大日本帝国憲法のもとでつくられた「帝国議会」は、どのような二つのグループで構成されていましたか。
- 問15 1923年に発生し、東京や横浜などの関東各地に大きな被害をもたらした大地震を何といいますか。
- 問16 第二次世界大戦の期間中に、日本が東南アジアへ軍隊を進めた主な目的は何ですか。
- 問17 日本が第一次世界大戦に加わる理由となった、日本と同盟を結んでいた国はどこですか。
- 問18 1911年に、日本が自国で税率を決める権利（関税自主権）を取りもどす条約改正に成功した外務大臣はだれ  
ですか。
- 問19 1950年の朝鮮戦争をきっかけに日本の景気がよくなり、経済が大きく発展したことを何といいますか。
- 問20 戦争が長引いて国内の食料品などが不足したため、国が物資を割り当てて配るようになった仕組みを何とい  
いますか。
- 問21 かつて日本が結んでいた不平等条約において、日本が輸入品にかかる税の額を自由に決められなかったこと  
は、国の経済にとってどのような問題がありましたか。

## 答え合わせ・解説 No.8

問1	<b>答え</b> 自由民権運動	当時の政府が少数の人々だけで政治を決めていたことに対し、板垣退助たちが国民も政治に参加する権利があると考え、国会の開設などを求めて立ち上がった運動です。この運動が広まったことで、のちに日本で初めての議会が開かれることにつながりました。
問2	<b>答え</b> 百姓一揆	江戸時代に、農民たちが生活の苦しさに耐えかねて、自分たちの要求を藩や幕府に認めさせるために組織的に行った行動を百姓一揆と呼びます。単なる暴動ではなく、農民同士が団結して意志を示すための行動でした。
問3	<b>答え</b> 軍隊を政治から切りはなして、天皇のもとで安定させるため	当時の政府は、議会や内閣などの政治の意見によって軍隊の動きが左右されると、国の守りが不安定になると考えました。そのため、政治を行う内閣とは別の立場で、天皇が直接軍隊を指揮する仕組み（統帥権の独立）にすることで、軍隊の強い力を保とうとしたのです。
問4	<b>答え</b> 1956年	日本は第二次世界大戦が終わったあとの1956年に、国際連合への加盟が認められました。
問5	<b>答え</b> 国民を兵士として戦地へ行かせるため	召集令状（赤紙）は、多くの国民を兵士として戦地へ行かせるために出された令状です。
問6	<b>答え</b> 産業を発達させて国力を高め、強い軍隊をもつ国。	富国強兵は、産業を盛んにして国を豊かにし、それによって強い軍隊をつくることを目指した政策です。
問7	<b>答え</b> 約1%	選挙権があたえられたのは重い税金を納める一部の男子だけだったため、国民全体の約1%にすぎませんでした。
問8	<b>答え</b> 日米安全保障条約	サンフランシスコ平和条約と同じ日に、日本とアメリカの間で結ばれた条約です。
問9	<b>答え</b> 日中戦争	ナンキン事件は、日中戦争の最中に日本軍が南京を占領したときにおきた事件です。
問10	<b>答え</b> 明治維新	江戸幕府が終わり、明治の新政府が進めた政治の改革や、それによって社会の仕組みが大きく変わったことを明治維新といいます。
問11	<b>答え</b> 話し合いで国会を開くことを求める運動に変わった	西南戦争で士族による武力反乱が失敗したことで、それ以降は、力づくではなく言葉や議論を通して政治に参加しようとする「自由民権運動」が主流になっていきました。
問12	<b>答え</b> 国会を開設すること	大隈重信は、国会が開設されることにそなえて立憲改進黨を結成しました。
問13	<b>答え</b> 重工業が大きく発達した。	八幡製鉄所がつくられたことで、鉄鋼の生産が盛んになり、日本の重工業が大きく発達しました。
問14	<b>答え</b> 衆議院と貴族院	帝国議会は、貴族院と衆議院という二つの議院からなる「二院制」をとっていました。貴族院は皇族や華族などの特権的な身分の人たちで構成され、衆議院は選挙によって選ばれた議員で構成されるという違いがありました。
問15	<b>答え</b> 関東大震災	1923年に東京や横浜など関東地方の広い範囲に大きな被害をもたらした大地震を関東大震災といいます。
問16	<b>答え</b> 石油などの資源を確保するため	戦争が長びくなか、日本は戦いを続けるために必要な石油や鉄などの大切な資源が不足していました。そのため、それらの資源が豊富な東南アジアへ軍隊を進めるといった判断をしました。
問17	<b>答え</b> イギリス	日本はイギリスと同盟を結んでいたことを理由に、第一次世界大戦に加わりました。
問18	<b>答え</b> 小村寿太郎	小村寿太郎は、1911年に関税自主権を回復する条約改正に成功した外務大臣です。
問19	<b>答え</b> 高度経済成長	1950年の朝鮮戦争をきっかけに、日本の経済が大きく発展した時期のことを高度経済成長といいます。
問20	<b>答え</b> 配給制	戦争によって食料品などの物資が足りなくなったため、国が割り当てて配る「配給制」という仕組みがとられました。
問21	<b>答え</b> 外国の品物ばかりが売れて、日本の産業が育ち	関税（輸入品にかかる税金）の割合を日本が自由に決められないと、安い外国製品が大量に入ってきたときに税金を高くして調整することができません。そのため、日本の国内で作ら

